

テ - ルゲ - トリフタ架装物解体マニュアル

本マニュアルは、日本フルーフ株式会社が製造 / 販売するテ - ルゲ - トリフタ架装物の解体に関して、『適正で効率的な作業』や『責任ある使用済み架装物処理方法』を案内し、使用済み架装物処理の各段階で適正且つ安全に処理するための手順をまとめました。

1. テ - ルゲ - トリフタの解体マニュアルの考え方

解体した架装物の資源としての有効活用を効果的に行える情報を提供するものです。

2. 作業上の注意

- 1) 安全な作業を行うに当たって、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- 2) 高所作業については、安全帯、足場の確保等転落防止処置を講じてください。
- 3) 燃料系の除去・回収に当たっては消防法を遵守し、引火・爆発が発生しない様な環境及び方法で行ってください。(本製品には最大で約5ℓ/台の作動油を使用しています。)
- 4) 油脂・液材系の除去・回収に当たっては、地下浸透や施設外流出が発生しない様な環境及び方法で行ってください。
- 5) タンク等の解体時は有害物質等の除去・洗浄を完全に行い、安全を確保した上で作業を行ってください。

3. 事前選別対象部品

事前選別とは使用済み架装物等に含まれる有害物質及び埋め立てが禁止されている部品、材料等並びにそれらを含む部品を破碎処理する前工程で選別し、適正に保管、処分する作業を言います。

4. 環境負荷物質の取り扱い

環境負荷物質を含む部品等については、確実に分離し適正な処理に努めてください。

5. FRP、断熱材、木材の解体処理については、「処理協力事業者一覧表」を参照し、適正に処理してください。

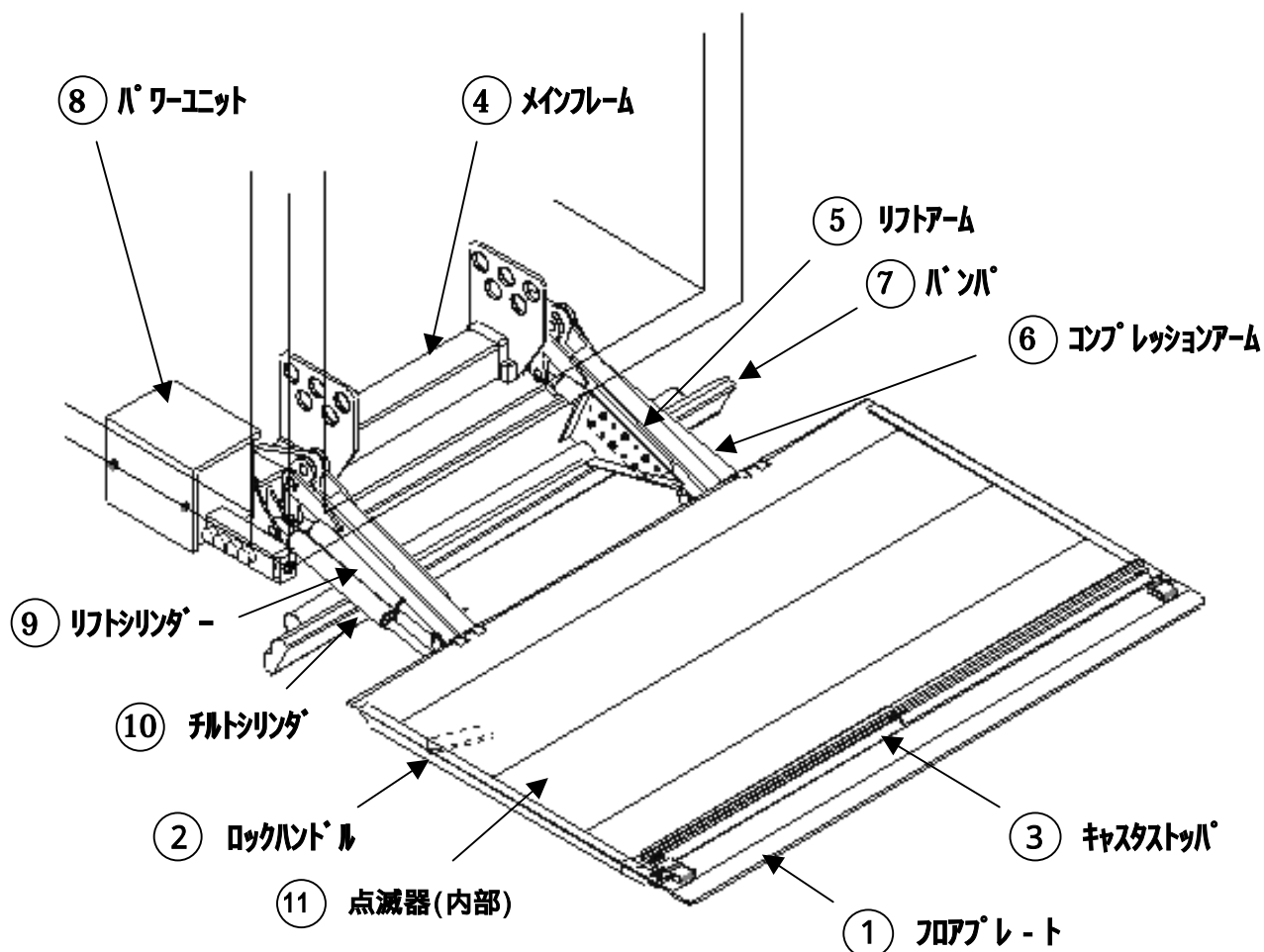
6. 具体的な解体手順については、次ページ以降の「架装物解体マニュアル」を参照願います。

7. 以下に示す部品には、使用期間により「環境負荷物質（水銀）」が使用されています。

これは、フロアプレート先端位置（左右）に点滅灯（フロアランプ）が装着されている仕様に限り装着されている部品です。解体時には当該部分を確実に分離し、適正な処理に努めてください。

- 1) 部品名称 : 点滅器（内部基板上に装着されています）
- 2) 品番 : 7347-341（本体銘板個所に記載有り）
- 3) 環境負荷物質名 : 水銀
- 4) 含有質量 : 約5g
- 5) 使用期間 : 1997年10月～2003年11月まで
- 6) 適用範囲 : 点滅灯（フロアランプ）装着仕様限定

「テ - ルゲ - トリフタ(T L G型)」 架装物解体マニュアル各部名称
チルト式



No	各 部 名 称
1	フロアプレート
2	ロックハンドル
3	キャスタストッパ(ロールストッパ)
4	メインフレーム
5	リフトアーム(アッパーアーム)
6	コンプレッションアーム(ロアアーム)
7	バンパ
8	パワーユニット(パワーバック)
9	リフトシリンダ
10	チルトシリンダ
11	点滅器(仕様により装着有り)

(注)本名称は一般的な取付例を示した一例であり具体的な取付部品は車両毎に異なる場合があります。

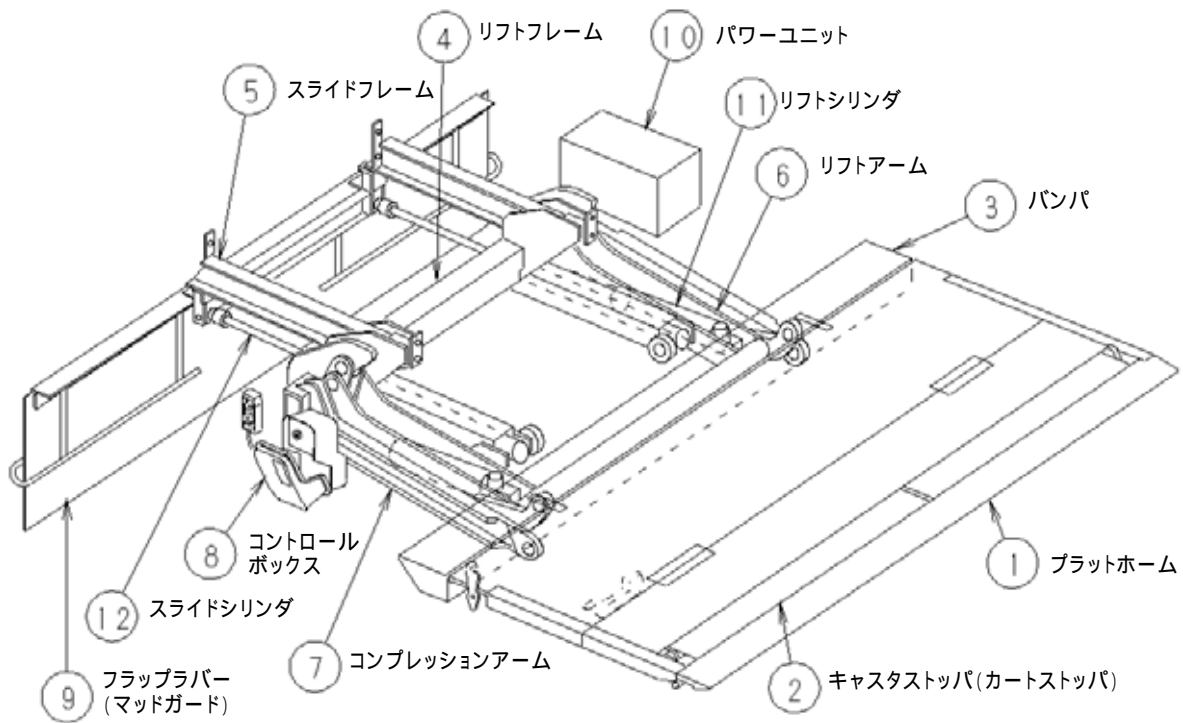
「テ - ルゲ - トリフタ(T L G型)」架装物解体マニュアル各部名称

チルト式

		解体方法	注意事項
事前処理		パワ-ユニット内のオイルを抜き処理します。 パイピング・ポンプ・バルブ等を含みます。	引火の恐れがあります。
	品目名	解体方法	注意事項
車両全体	架装物 テ-ルゲ-トリフタASSY	マウンティングブラケット等の溶接、ボルトを外し、シャシと架装物を切り離す。	
テ-ルゲ-ト リフタASSY	1.フロアプレート	溶断・切断等により裁断し、材質により分別します。	引火・切断ヒューム・粉塵等に注意する。
	2.ロックハンドル	同上	同上
	3.キャストストップ (ロールストップ)	同上	同上
	4.メインフレーム	同上	同上
	5.リフトアーム (アッパーアーム)	同上	同上
	6.コンプレッション アーム(ロアアーム)	同上	同上
	7.パンパ	同上	同上
	8.パワーユニット (パワーパック)	内部の残オイルを除去し、金属類とゴム類に分類します。	引火の恐れがあります。
	9.リフトシリンダ	同上	同上
	10.チルトシリンダ	同上	同上
	12.点滅器	水銀を含みますので、確実に分離処理願います。 水銀は含みません。	1997年10月～2003年11月に適用 2003年12月以降に適用

「テールゲートリフタ(TLU型)」架装物解体マニュアル各部名称

床下格納式



NO	各部名称
1	プラットフォーム
2	キャスタストッパ(カートストッパ)
3	バンパ
4	リフトフレーム
5	スライドフレーム
6	リフトアーム
7	コンプレッションアーム
8	コントロールボックス
9	フラップラバー(マッドガード)
10	パワーユニット
11	リフトシリンダ
12	スライドシリンダ

(注) 本名称は一般的な取付例を示した一例であり具体的な取付け部品は車両毎に異なる場合があります。

「テールゲートリフタ(TLU型)」架装物解体マニュアル各部名称

床下格納式

		解体方法	注意事項
事前処理		パワーユニット内のオイルを抜き処理します。 パイピング・ポンプ・バルブ等を含みます。	引火の恐れがあります。
	品目名	解体方法	注意事項
車両全体	架装物 テールゲートリフタASSY	マウンティングブラケット等のボルトを取外し シャシと架装物を切り離します。	
テールゲート リフタASSY	1、 プラットホーム	溶断・切断等により裁断し、材質により 分別します。	引火・切断ヒューム・ 粉塵等に注意する。
	2、 キャスタストップパ (カートストップパ)	同上	同上
	3、 バンパ	同上	同上
	4、 リフトフレーム	同上	同上
	5、 スライドフレーム	同上	同上
	6、 リフトアーム	同上	同上
	7、 コンプレッションアーム	同上	同上
	8、 コントロールボックス	同上	同上
	9、 フラップラバー (マッドガード)	同上	同上
	10、 パワーユニット	内部の残オイルを除去し、金属類とゴム類に 分類します。	引火の恐れがあります。
	11、 リフトシリンダ	同上	同上
	12、 スライドシリンダ	同上	同上

2004年4月作成
テールゲートリフト架装物解体マニュアル

問い合わせ先
日本フルハーフ株式会社
サービス部

TEL 046-285-2116
FAX 046-285-5662